

主な記事

- 2面 保団連第39回定期大会
- 2面 禁煙セミナー(2月21日)案内
- 4面 介護保険審査請求で「認容」裁決
- 4面 『保険医の経営と税務』を進呈
- 5面 指導に関するチェックリスト
- 6面 第5回社会保障セミナー
- 7面 おサル先生の在宅医療入門⑥
- 8面 早川ドクターの山三味②④

今月の会員数/990人(医科718人・歯科272人)

石川保険医新聞

発行所
石川県保険医協会
〒920-0902 金沢市尾張町1丁目9番11号
尾張町レジデンス2F
☎(076)222-5373番 FAX(076)231-5156番
編集部E-mail; iskw_sugino@doc-net.or.jp
発行人 井沢宏夫
印刷所 ソノダ印刷株式会社
購読料 1年間5,000円(〒共)
(※本紙の購読料は会費に含まれます)

石川県保険医協会 第30回 定期総会のお知らせ

とき
2004年2月28日(土)
午後6時半～午後9時

ところ
金沢都ホテル 5階 能登の間

- 第1部 総会議事**
午後6時半～午後7時半
 - 第2部 記念講演**
午後7時半～午後9時
- ※会員対象の講演会です。多数のご参加をお願いします。

テーマ
**医療構造改革の動向と
保団連・医療改革ビジョンについて**

講師
保団連政策部長 京都府保険医協会理事 **津田 光夫氏**

保団連第39回定期大会で石川が団体表彰 医科組織率上昇で第3位 — 1,000人会員間近に —

保団連第三十九回定期大会が一月二十四日・二十五日に東京・麹町・都市センターホテルで開かれ、石川協会は、この一年間の医科組織率上昇で、全国第三位に入り、同大会で室生保団連会長から団体表彰を受けることができました。

石川協会がベスト3に入ったのは、協会結成二十九年目にして初めての「快挙」です。また、病気や高齢による退会が生まれる中でも、二十九年連続して右肩上がりの会員数になっていることも評価できるといえます。これも今年五月の創立三十周年を迎えるにあたり、千人会員達成をめざして奮闘したおかげです。二



保団連の室生会長(左)から医科組織率上昇第3位の表彰を受ける神田事務局長

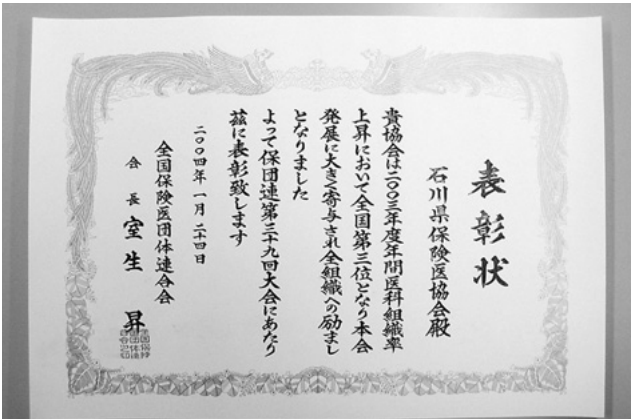
この一年間の医科会員の主な入会動機は、役員・会員からの紹介八人、自主的入会八人、共済制度加入時

月一日現在の会員数は医科七百十八人、歯科二百七十八人、計九百八十八人になっています。

七人、新規開業医懇談会への参加五人などであり、多様な入会動機になっていることが特徴です。

また、医科組織率上昇で第一位の福井協会と第三位に石川協会が入ったため、プロック別の集計でも北信越ブロックが第一位になり、ダブル表彰になりました。

保団連の会員数は、定期大会までに九万九千八百七十五人となり、十万人会員まであと百二十五人に迫っています。石川協会もあと



組織率上昇第3位の表彰状

会員諸先生からのご紹介、ご協力を呼びかけます。十人で千人会員になりま

2004年4月改定 医科新点数検討会の計画

- 金沢会場** 3月27日(土) / 19:00~21:00
石川厚生年金会館 大ホール
- 七尾会場** 3月28日(日) / 10:00~12:00
七尾サンライフプラザ 2階視聴覚室

歯科新点数検討会の計画

とき 3月24日(水) / 19:30~21:30
ところ 金沢都ホテル 5階兼六の間

医科新点数運用説明会の計画

- 金沢会場** 4月25日(日) / 10:00~12:00
金沢市観光会館 大ホール
- 七尾会場** 4月25日(日) / 14:30~16:30
七尾サンライフプラザ 2階視聴覚室

医心凡語

世の中には本音と建前がある。生きて行く上では誰もが大きな小さなに遭遇するだろう。今この国ではその乖離が極限に達しているように思われる。国会での答弁の歯切れはいいが、結局削られるのは医療費であり、社会保障費であり、教育費である。「米百俵」の話をしてこの国の未来を憂いた当の本人が最も抵抗の少ない、医療と教育を苛め、そしてそれを自らの成果と誇る▼イラク戦争もまた、その延長上にある。アフガンへの米軍派兵が決まった時、誰がイラクでの新たな戦争を予見したのだろうか。戦争の口実となった大量破壊兵器もついに発見されていない。そしていつの間にか、戦争で破壊されたイラク復興のために自衛隊派遣が決まる。一体誰がイラクを破壊したのか。イラク、アフガンで失われた命は二ユーヨークで失われた命を遙かに上回る。にも関わらず、その命の重さが世界に問われることはない。誤爆で亡くなった犠牲者に払われる賠償金はほんの数千万である。命の重さは何によって計られるのか。誰がそれを決めるのか▼敗戦国日本。東京空襲、広島長崎。そこで繰り返された惨劇と哀しみを思うとき、指導者には戦争で傷つく弱者の痛みこそ知ってほしい。それが理由さえ知らず去って逝った命に報いる、ただ一つの方法である。



10万人会員をめざす保団連第39回定期総会
(1月24・25日/東京・都市センターホテル)

保団連第39回定期大会

雪の金沢から ホットな保団連大会へ

理事 大平 三四郎 (金沢市・歯科)

ハンセン病差別事件の 対応について報告

第三十九回保団連大会
であった。

は、一月二十四日(土)・二十五日(日)の両日、東京の都市センターホテルで開かれた。今回の大会には一緒に出席する予定であった井沢宏夫会長が、大雪のためにお昼出発の電車がまったく動かず、やむなく出席とりやめとなった。私は夕方六時十九分の出発であったが、構内の「十分少々遅れで発車します」とのアナウンスを聞いてホットする間もなく、越後湯沢へ着くまでに約一時間半も遅れ、結局、東京駅に着いたのは午前0時を回っていた。その後、ただちに会場となるホテルに入り、床に就いたのは夜中の一時過ぎ

開業医宣言の価値を 今後も実践するために

各県からの発言では、特に昨年六月に保団連が発表した「医療改革ビジョン」に対し、もっと簡潔に理解しやすい内容と述べられた。昨年六月に保団連が発表した「医療改革ビジョン」に対し、もっと簡潔に理解しやすい内容と述べられた。昨年六月に保団連が発表した「医療改革ビジョン」に対し、もっと簡潔に理解しやすい内容と述べられた。

各県からの発言では、特に昨年六月に保団連が発表した「医療改革ビジョン」に対し、もっと簡潔に理解しやすい内容と述べられた。昨年六月に保団連が発表した「医療改革ビジョン」に対し、もっと簡潔に理解しやすい内容と述べられた。昨年六月に保団連が発表した「医療改革ビジョン」に対し、もっと簡潔に理解しやすい内容と述べられた。

保団連第39回定期大会発言要旨

テーマ

医療と関わる人権について 社会保障セミナーを開催

—ハンセン病元患者差別事件への抗議行動も—

【発言者】 石川県保険医協会 井沢 宏夫

昨年11月、熊本県下の温泉ホテルで起きた元ハンセン病患者の宿泊拒否事件に対して石川県保険医協会は、いわれなき差別行為であり重大な人権侵害であると抗議声明を出し、当該ホテルを始め行政各機関や報道機関に送付した。全国的には、協会関係では熊本協会や保団連の抗議声明の他は、特に具体的な行動はなかったようだ。

われわれの抗議声明は、石川県保険医協会が「人権」について学び、人権問題に取り組んでいこうというわれわれの大きな気概を示す、ささやかな実践活動の第一歩であったので報告する。

小泉構造改革が単に健保法の改悪にとどまらず、年金、介護、雇用などすべての公的保険制度で支給削減・保険料値上げを実施し、社会保障全体を「市場化と営利化」に作り変えようとしている現状は、憲法に定められた人権保障に対する挑戦であると考え、われわれは昨年5月以来、社会保障の学習会・社会保障セミナーに取り組んでいる。

学習会は、会員を対象としゼミ形式をとり、テーマに関して一人がレポートをまとめ発表し参加者で討論をする。ゼミの講師として社会保障学者の金沢大学 井上英夫教授に指導していただいている。特に社会保障を「人権保障」の観点からとらえ、これまで「社会保障と人権の歴史」「薬害と人権」「ハンセン病と人権」「終末期医療と人権」などいくつかの医療のからんだ人権侵害事件を討論したが、なかでもハンセン病に対する人権侵害は、現憲法下で2001年5月の熊本地裁の判決まで、強制隔離を始め言語道断な人権侵害が長年にわたり行われてきたことを学んだ。われわれ自身の不明を恥じると同時に、憤りも大きく、熊本の宿泊拒否事件に対する抗議には、ゼミ参加者からの提案があり直ちに理事会決議がなされた。

われわれ医師が患者の人権の擁護者であると同時に、患者の人権の侵害者にもなる立場にいることを深く認識し、今後とも医療に関わる人権に関して学習し、特に憲法に定められた人権保障を「社会保障」の改善運動の中で実践的に学びたいと思っている。

<参考資料> 石川保険医新聞2004年1月号 (5~7面)

『福祉マンスリー』 ただ今編集 11000年改訂第六版

◎三月中旬に出版予定です。
今しばらくお待ちください。

サタデナイトセミナーのご案内

禁煙セミナー

禁煙支援は家庭・学校・職場・地域が一番、歯科・小児科が援軍で、成人医科は最後の砦

講師 服部 真氏 (城北病院副院長) 開催日時 2月21日(土) 午後7時~午後9時

横矢喜代恵氏 (城北病院保健師) 開催場所 都ホテル 5階 能登の間 (JR金沢駅正面、TEL. 076-261-2111)

参加対象 歯科医師、医師、スタッフ 参加費 無料 (非会員医療機関からの参加は、おひとり5,000円)

◎1月24日の出席申し込みをされた方は、今回の申し込みは不要です。 TEL. 076 (222) 5373 FAX. 076 (231) 5156

本セミナーは1月24日に開催予定でしたが、大雪のために変更になったものです。

●保団連全国会長・理事長懇談会

どうなる日本の医療

地方の活動で国民の理解を

会長 井沢 宏夫(金沢市・内科)



ダイヤモンドホテルにおいて、全国会長・理事長懇談会が開かれ、出席した。十三日は、夕方より杉岡洋一先生(元九大総長・整形外科)の講演があった。先生は、昨年四月に開催された第二十六回医学会総会の会頭記念講演において「医療の経済効率優先の風潮を排し東洋的価値観を大量使用がもたらす地球環境

昨年十二月十三日(土)・十四日(日)の両「医療の経済効率優先の風潮を排し東洋的価値観を大量使用がもたらす地球環境

会員投稿

賛否両論あるものの、聖域なき構造改革とかいうものがさまざま業種で進んでいる。しかし、保団連の主張は政府の方針に反対し、医療改悪阻止が中心である。われわれはただ反対をするだけでなく、なぜ医療が守られなければならないと主張できるのか、農業や製造業などの他業種から我田

引水と揶揄されない『根拠』を前面に出して訴えるべきであろう。それは…どんな職種であれ、すべての人に平等に共通するものは職業に付随する性格でなく、人間に付随する『健康・病

真に守るべきは医業経営にあらず、国民の健康とそれを支える医療制度にある

平田 米里(野々市町・歯科)

の一層の破壊が進行している。農業の集約化によって化学肥料、除草剤、殺虫剤の大量消費は化学産業に莫大な富をもたらしたが、人体への悪影響も計り知れない。養魚や養鶏などでの抗生物質の使用、クズ肉配合の高蛋白飼料を本来草食の乳牛に食させたために生じたBSEなど、人体への悪影響は今なお未知数である。これらは、企業の経済効率至上主義で天秤にかけられ、安全性を無視して進められている。

科学者は、未知のものに対する探究心に富んでいるが、その成果について立ち止まって見極める勇気が必要である。現実の医療の問題をみると、現在の日本の医療はア

◆事務局の土曜日休務のお知らせ

これまで土曜日は午前中出勤しておりましたが、週休二日制導入により、二月から土曜日は休務になります。ご了承ください。



囲碁解答

碁盤図と解答: 黒1が急所。白2に黒3、5から13まで白死す。白6で9は黒8白7黒6です。白2で6は黒4白3黒7白5黒1黒7白5黒11で白死。初手1以外では失敗です。(問題は10面にあります)

将棋解答

将棋盤図と解答: 2四桂、同銀、2一飛成、同玉、3二金、1二玉、2一金、同角、2二金、2一玉、3二角成まで十一手詰め。(解説) 2一飛成、同玉、1二金は、同飛があり詰みません。2四桂がのちの金捨てのための下準備です。同銀に2一飛成と金を取り、3二金から2二金と捨てるのが好手順です。先に2四桂と捨てていないと、同銀があり詰まなくなります。なお同角では、同玉としても正解です。(問題は10面にあります)

アメリカの「弱者切り捨て」の市場原理に毒された医療に変質されている。混合医療やKK経営を参入させれば、支払能力のあるものだけが上質の医療を受けることになるのは自明である。

翌十四日に、会長・理事長懇談会が開催された。健保法改定後の各県での取り組みが報告され、あれだけ大きな健保法反対運動をし四野党はじめ医師会などの反対にかかわらず、本

携して前田ゆみ子(日医総研)を呼んでシンポジウム(兵庫)、市長を呼んでのシンポジウム「医療の未来」(札幌)、シリーズ集会「高齢者の償還払い」(京都) 小集会「医療の値段を考える」(愛知) など多彩な活動が市民との集会が開かれていく。

い。紙面の多くは『三割負担により受診率が落ち、医業経営難』と言う話で占められている。協会は要求団体でもあるから、会員の擁護・経営改善策を求める主張は必要である。しかし国民の視点に立てば、この論調は共感を得られないもの

負担により受診率が落ち、医業経営難』と言う話で占められている。協会は要求団体でもあるから、会員の擁護・経営改善策を求める主張は必要である。しかし国民の視点に立てば、この論調は共感を得られないもの

アメリカでは、包括医療の導入により、次第に治療方法の選択の幅が狭くなり、医師の裁量権も当然少なくなり、今や最早インフォームドコンセントも意味がない時代になったといわれる。

医療での利潤の追求が厳しく「管理医療」が徹底したことや、ちょっとしたことでの「安易な訴訟」などを回避して、安易な医療が進んでいる。例えば股関節骨折に対して、時間と修練した技術が必要とされる

「医療の値段を考える」(愛知) など多彩な活動が市民との集会が開かれていく。今後の運動の性格として「国民医療の向上のために努力していることを態度で示していく活動」が大切である。

『経営』は確かに密接に関連しているだろうが、第一番ではない。守られるべきは経営よりも『患者のフリーアクセス権』であり、『良質の医療』などの論調であるは

『経営』は確かに密接に関連しているだろうが、第一番ではない。守られるべきは経営よりも『患者のフリーアクセス権』であり、『良質の医療』などの論調であるは

「関節温存型手術」(患者にとって有益な方法) を実践せず、わずか二十歳代の青年にも、人工骨頭設置が行われている。さらに、少々の工夫を人工骨頭に

「関節温存型手術」(患者にとって有益な方法) を実践せず、わずか二十歳代の青年にも、人工骨頭設置が行われている。さらに、少々の工夫を人工骨頭に

「関節温存型手術」(患者にとって有益な方法) を実践せず、わずか二十歳代の青年にも、人工骨頭設置が行われている。さらに、少々の工夫を人工骨頭に

要介護認定に関する審査請求で、再認定、更新認定とも「認容」判決!

事務局長 神田 順一

介護保険オンブズパーソン(以下介護保険OPと略す、事務局・石川県保険医協会)が支援してきた内灘町住民(女性・七十一歳)の審査請求二件で、石川県介護保険審査会が「認容」の判決を出した。判決結果は、

介護保険オンブズパーソン(以下介護保険OPと略す、事務局・石川県保険医協会)が支援してきた内灘町住民(女性・七十一歳)の審査請求二件で、石川県介護保険審査会が「認容」の判決を出した。判決結果は、

「再認定」の処分に対する再度の審査請求は全国的にも稀で、介護保険OPでは、県介護保険審査会事務局である県長寿社会課との懇談や、処分庁である内灘町との事前懇談を行い、慎重に検討したうえで審査請求を支援した事例である。

以下概要を報告する。

今回の請求事例は、以前一年九カ月間も(要介護1)の認定を受けていた住民が更新認定で(要介護1)になったことを不服として審査請求し、昨年七月に県介護保険審査会の「認容」

「再認定」および「更新認定」で、いずれも(要介護2)と判定されたことについて、再び県介護保険審査会に裁決を求めたものである。

最初の審査請求では訪問調査員の認定調査の不備、一次判定の問題点が焦点となり、今回の審査請求では、「インスリン注射は二次判定認定調査項目の特記事項の記載方法およびその記載内容を二次判定でどのように考慮するのが焦点になった。このため二次判定が公平、公正に行われたかを検証するために、審査請求を通じて内灘町介護認定審査会の議事録を入手したことが決め手になった。

「再認定」に対する裁決では、特記事項の内容から通常の例に比べて長い(短い)時間を要すると判断される場合、介護認定審査会はこれらを考慮のうえ二次判定を行うことが妥当と認められた。私たちが指摘した「インスリン注射にかかる介護の手間」および認定調査項目である「両足での立位保持」「移乗」「口腔清潔・洗顔・整髪」の三項目

「更新認定」に対する裁決では、私たちが主張した「インスリン注射は二次判定で介護の手間として勘案される」「インスリン注射にかかる介護の手間を、在宅と入院で分ける考え方は妥当でない」ことを厚生労働省の見解を援用して認められた。内灘町介護認定審査会では、入院の場合には考慮しなくてもよいという誤った見解のもとで、二次判定が行われたことから、原処分についてはこれを是正すべきとした。

以上のように再認定、更新認定とも原処分が取り消しされたことにより、内灘町は再々認定を求められる異例の事態になった。介護保険OPでは、すべての市町村において公平、公正な認定審査となるよう、今後

訂正とお詫び

本紙新年号の3面カコミ「保険審査通信」内および4面カコミ「保険医の経営と税務」内に記載しましたE-mailアドレスが間違っていました。下記の通り訂正し、お詫びいたします。

なお、「保険医の経営と税務」を新年号記載のE-mailアドレスでお申し込みの方は、恐れ入りますが、電話でかまいませんので、再度、お申し込みください。お手数をおかけして申し訳ありません。

【記】
(誤) iskw-hok@doc-net.or.jp
(正) ishikawa-hok@doc-net.or.jp

石川県介護保険審査会における裁決の状況

(審査期間 1999年10月～2004年1月)

イ、審査請求の状況 単位:件

区分	審査請求件数	取り下げ	裁決件数	審査中
要介護認定関係	10	0	8	2
保険料関係	155 (うち集団144)	5 (うち集団2)	150 (うち集団142)	0
合計	165	5	158	2

ロ、裁決の内訳 単位:件

区分	却下	認容	棄却	計
要介護認定関係	1	5(注1)	2(注2)	8
保険料関係	3 (うち集団1)	0	147 (うち集団141)	150 (うち集団142)
合計	4	5	149	158

(注1) 要介護認定関係の「認容」5件の内訳は内灘町4件と鶴来町1件。このうち内灘町3件及び鶴来町1件の審査請求は「介護保険オンブズパーソン」が支援した。

(注2) 要介護認定関係の「棄却」2件のうち1件は金沢市住民の審査請求であり、「介護保険オンブズパーソン」が支援した。

*上記の裁決状況は、石川県長寿社会課の提供資料にもとづき、保険医協会が作成した。

【用語の解説】

審査請求 = 現処分をした行政庁以外の行政庁(上級行政庁や第三者機関)に対してする行政不服申立て

- 裁決 = 審査請求に対する審査庁の最終判断
- 却下 = 審査請求が不適法である場合に、これを退ける裁決
- 認容 = 審査請求に理由がある場合に、現処分を取り消す裁決
- 棄却 = 審査請求に理由がない場合に、これを退ける裁決

『保険医の経営と税務(2004年版)』

ご希望の会員に
進呈

※ご希望の会員には1冊無料でお送りします。
FAX・E-mailでお申し込み下さい。

先着300人様
(締切:2月末日)

■お申し込みは協会事務局までFAXで。

医業に係わる確定申告の実務書として、また、医療を守る立場から、激変する税務情勢を鮮明にし、これを医業経営に生かせるようにと、今年も改訂版が発行されました。1章の医業所得の計算も、フローチャートなどにより、申告、調査の流れを詳しく解説しています。2004年版は消費税法の改正点を分かりやすく解説してあります。

主な内容

- 確定申告のポイント
- 第1章 医業所得の計算
- 第2章 開業・承継・閉院
- 第3章 相続税・贈与税
- 第4章 医療法人
- 第5章 共済制度と税金
- 第6章 スタッフの税務と給与実務の留意点
- 第7章 消費税
- 第8章 地方税

FAX(076) 231-5156 TEL(076) 222-5373
E-mail: ishikawa-hok@doc-net.or.jp



B5判・148頁 定価1,500円

福祉を支える人たち

その33

社会保障裁判に携わる弁護士

行政組織の問題を考えて

国際高齢者年・石川INGO
介護保険オンプズパーソン
弁護士 橋本 明夫

●連絡先●
国際高齢者年・石川INGO
介護保険オンプズパーソン
委員会事務局
石川県保険医協会内
電話 076 (222) 5373

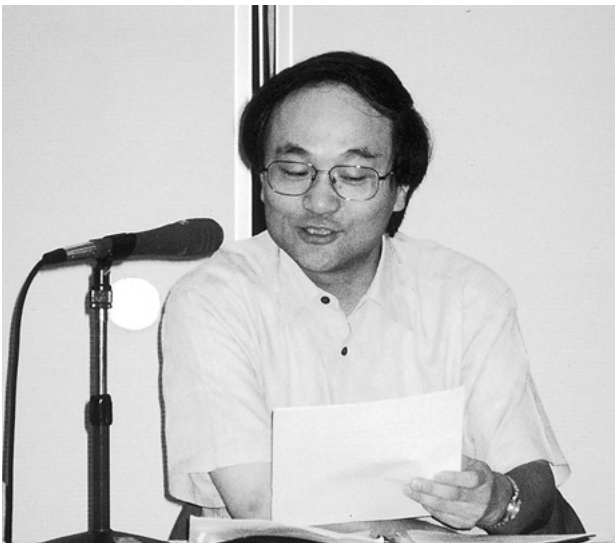
今月は、国際高齢者年・石川INGO介護保険オンプズパーソン委員会(事務局・石川県保険医協会)のオンプズパーソンの一人、橋本明夫弁護士をご紹介します。同委員会がかかわる介護保険の審査請求において、これまで四件の「認容」判決を得るなど、石川県における橋本弁護士の活躍は著しく、石川県の社会保障の推進に大きな役割を果たしています。

福祉を学ぶ学生に 権利救済を講演

新年早々、「社会保障の分野における権利救済」とのテーマで学生に講演する機会に恵まれた。対象は関西の某私立大学社会学部の地域福祉学科と臨床福祉学科の二回生約百八十人で、

将来は福祉の分野に就職する人も多いと聞いた。

題材としては、私が弁護士三年目の一九九〇年に社会保障の分野で初めて出会った事件である。宮岸年金訴訟(老齢と障害の年金の併給調整の可否、過誤払い年金の返還の可否が問題となった事件)と、昨年最高裁で勝訴確定した高生活保護訴訟(心身障害者扶養共済年金の収入認定が違法とされた事件)とを主とし、最近の介護保険オンプズパー



昨年8月に開かれた石川INGO介護保険シンポジウムでパネリストを務める橋本明夫弁護士

ソンの活動、介護保険審査会での審査請求「勝利」のことも少し触れた。法

律論には触れず(二訴訟とも法律論は学者さん任せだったので未だに分らない?)、まず、各事件に取り組み中での私の驚き・発見について述べた。驚きや発見の一つは、裁判の原告

となった宮岸さんや高さんの意志の強さであり、一つは、社会保障にかかわる行政の、窓口もその背後も含めたおかしさであり、一つは、知り合った医療ソーシャルワーカーの凄さである。宮岸さんは年金行政当局(社会保障庁)のミスにより五年間、老齢と障害の二年金が併給調整されず全額返還請求をおかしい、そも

岡山社会保険事務局の チェックリスト不開示問題

岡山社会保険事務局長が、個別指導の公平性・客観性を確保するために作成した「指導結果事項のチェックリスト」の不開示問題をめぐって、請求人の岡山協会と社会保険庁の両者の見解を審議してきた内閣府情報公開審査会は、十二月十一日、

同リストを開示(二部不開示)するよう答申を行った。この答申を受けて、社会保険庁は、一月九日付けで不開示決定処分を撤回する裁決書を岡山協会に送付してきた。

内閣府情報公開審議会が「指導に関する情報は不開示に該当しない」と答申 チェックリストは公開へ

社会保険庁は同リストの不開示理由として、①個別指導は検査に該当する事務である②同リストを公にすると保険医等が不正な対策を講じ、不当

な請求の巧妙化を図る③さらに、詐欺などの犯罪の予防に支障を来す、などを理由に、不開示の正当な部分については、

実際的な年金問題研究会の存在と人の輪は、高真司さんの事件を埋もれさせず、審査請求を経て訴訟に踏み切ることを可能にした。重度の障害をもつ高さんの将来を心配して母親が

講演では、結びとして、福祉関係に進む学生も多いと、金沢市・厚との情報を念頭に、「行政を信じてはいけない。その側の問題点や社会保障の

不当性を主張していた。不開示を容認する内容になっていく。保険診療の向上を図るために上記の事例こそ、有益な情報であり、その内容を開示しなければ行政の責任を果たすことにはならない。

今回の答申は不十分だが、あるものの、「両院の同意を得て、内閣総理大臣が任命」(情報公開法第二十三条)した第三者機関が社会保険庁の主張を退け、保険医協会・保

石川協会でも毎年五月に、石川社会保険事務局に個別指導に関する行政文書の開示請求を行って

は、二つの「十年裁判」を私たちが続けられたのは、会議の後などに「同志」として、高さんたちもよく酒を飲んで、それが楽しくて活



おなじみ、助言者の井上英夫金沢大学教授

【第5回】 社会保障 セミナー

やはり、人権と自己決定 高齢者の医学と尊厳死

報告 理事 小川 滋彦(金沢市・内科)

第五回社会保障セミナーは、一月八日(木)午後七時半から金沢都ホテルを会場に、「終末期医療と人権」をテーマに、おなじみ金沢大学法学部の井上英夫教授を助言者に招き、小川滋彦理事の報告で行われた。参加者は、あらかじめ小川理事から指定されたテキスト「高齢者の医学と尊厳死」(大田満夫著)を熟読しており、小川理事の詳細なレポート報告と共に、井上英夫教授の助言を頂きながら、幅広くディスカッションした。

本セミナーでは、「終末期医療」において、「人権が守られているか」という視点で議論を進めた。このテーマを取上げた理由の一つは、若い医師たちが終末期医療における「人権の重さ」を体得する前に、

「エイジズム」の流れに煽られて、安易に過少医療や医療の中止に走り、そのことが医療訴訟や刑事事件につながることを懸念するからである。筆者の世代の医師が研修



「終末期医療と人権」について報告する小川滋彦理事

が至上命令であった。何期医療においても救命する医療技術が求められた。批判はあるにせよ、そのことが「医師への信頼」であった。それが近年、死に逝く患者への延命治療自体が苦痛をもたらすのではないかとこの反省のもとに、「終末期医療」あるいは「尊厳死」の考え方がクローズアップされた。「自己決定」がなされれば、あるいは家族の承諾が得られれば医療の中止も容認される。治療する可能性のきわめて少ない、医療行為に伴うリスクの高い患者に対して、無理をして医療を行わなくても良ければ、医者にとつてこんな「ありがたい」ことはない。ところが、医療を受ける当事者に見えてしまえば、「手を抜かれているのではないのか」という医療不信の火種になり得るといふ新たな問題が生じたという見方すらできる。

死ぬ時だけ ない「尊厳」

結論を述べる。井上英夫教授のご指導を受け、筆者がこのセミナーを通じて学んだことは、(一)治療に反応しにくい末期患者に対

する医療の現場は大変混乱している中で、その中で現実的対応として「終末期医療」という考え方が出てきたといえる。しかし、この「終末期医療」という考え方が、人権に抵触する危険性を常に内包している。すなわち、本来なら「生まれてから死ぬまで」尊厳が保障されなければならぬのに、「終末期医療」あるいは「尊厳死(死ぬ時だけ)」という限定的な言い方をすること自体が、人間とりわけ高齢者の尊厳に反するといふこと。(二)追いつめられた状態を選択した「自己決定」は本当の自己決定といえないのではない。また、本人が意思表示できない状態の時、医療の中止を家族の意思表示で補う場合、家族なら誰でも良いわけではなく、またそれを判断する医師側の要件も共に厳しく課せられており(東海大学尊厳死安楽

人権は倫理に 優先する

死判決)、患者はそういった「法の縛り」によって守られているのだという厳しい認識を持って診療に当らねばならないということ。

今までの一連のセミナーで繰り返し学んだことは、「人権は倫理に優先する」ということである。私も医師が高度障害患者に対してしばしば抱く「無意味な延命治療はかわいそう」という慈悲の心は、仮に「倫理的であったとしても、他人の目にはかわいそうな姿」に写る患者自身は、「人権」という法のシステムによって守られており、それを侵害すれば罰せられる。「人権の擁護者」としての医師であることを、わが身に強く言い聞かせて、明日からの臨床の現場に立ち向かいたい。

時のことば

(連合通信)

経団連の献金再開

財界の総本山である日本経団連が一月から始める政党への企業献金のあつせん。相次ぐ金権腐敗事件の発覚で、前身の経団連は一九九三年に中止しました。今回は日本経団連が優先する政策に照らして各党の政策や実績を五段階で評価し、評価の高い政党に会員企業が日本経団連の「年会費相当額」(総額四十億円以上)を献金します。リストラで浮かしたカネで政治買収?

武器禁輸の見直し

政府は、一九六七年以来の「武器輸出禁止三原則」を見直すとしています。三原則は①共産諸国②国連決議などが輸出を禁止した国③国連紛争当事国、そのおそれのある国への、武器や関連技術の輸出禁止。政府は米国の「ミサイル防衛」システム導入に伴い、日米で武器を開発する上で三原則が支障になるとしています。また一つ、平和のタガが外されます。

海外生産比率

ある企業グループの生産額全体に占める海外生産額の割合のこと。国際協力銀行の調査(昨年十一月発表)によると、主要業種の海外生産比率は二〇〇二年度実績で全業種平均二五・九%で、二〇〇三年度は二七・六%を見込んでいます。電機・電子は二〇〇二年度は三八・六%、二〇〇三年度は四割台に乗る見込み。自動車も、日本車の海外生産台数は来年には国内生産を上回るとか。

穀物自給率

国内消費向けの穀物量に対する国内生産量の割合のこと(重量ベース、飼料用含む)。農水省の試算によると、二〇〇一年時点で日本の穀物自給率は二八%で、世界百七十三か国中、百三十番目。前年は百二十八番目でした。トップは二七三%のオーストラリア。百十七番目の韓国は三六%でした。

商品先物取引被害

農作物や貴金属、石油などの商品の受け渡しを何カ月か先に行うことを約束し、その価格を現時点で決める商品先物取引をめぐる被害。先物取引はリスクが伴うものですが、強引な勧誘や「客殺し」と呼ばれる意図的に損をさせるやり方などが目立ち、被害が急増。国民生活センターへの昨年の相談件数は八千三百二件に及び、女性や高齢者の被害が増えています。

小型核兵器開発

米議会は一九九三年、五キロトン(広島型原爆は十五キロトン)以下の研究・開発を禁じる条項を盛り込んだ国防予算案を採択し、開発を凍結していました。しかし、ブッシュ大統領は昨年十一月二十四日、小型核兵器開発予算千五百万ドルを含む史上最高の総額四千十三億ドル(約四十四兆円)の二〇〇四会計年度国防予算案に署名、十年ぶりに凍結を解除し開発に乗り出します。



おサル先生の 在宅医療入門

56

小川 滋彦(金沢市・内科)

『がんばれ三カ月!』の巻(その一)

「あと二週間で三カ月をクリアできる...そうすればAさんは「特定患者」の汚名を返上できるのだ」おサル先生はカレンダーをじっと見つめた。

ここまで紆余曲折があった。Aさん(七十五歳・男性)は、慢性気管支炎と肺炎腫の悪化による呼吸不全でB病院に長期入院となっていた。何も好きこのんで三カ月超えの「特定患者」になっていたわけではな

い。何回も退院を試みるのだが、ほんの二三日で発熱とチアノーゼを認め、救急車で病院に舞戻ってしまふのだ。Aさんの退院後のフォローはB病院の訪問看護スタッフによって行われていたが、やはり地域のかかりつけ医に主治医として「きめ細やかな」在宅管理をしてもらおう、ということになり、おサル先生に白羽の矢が立ったらしい。

Aさんのお宅はおサル先生の「隣町」なので、おサル先生は決して「町医者」とは言えない立場なのだ。が、たまたまB病院の開放型病床に他の患者の用で顔を出した時に、担当のC先生に捕まってしまった。C先生は強引におサル先生をAさんの病室に連れて行

き、「往診してくれる先生を、胃食道逆流をあまり起さずに投与することができる。しかし、このような栄養剤の「調理」は台所が自由に使える在宅で、奥さんに直接指導した方が良いでしょう...なんてことがおサル先生の頭の中を駆け巡り、Aさんの在宅医療に直などころだった。

それから約十日後の十月下旬のある日、Aさんの退院日に決めてもらい、その夜におサル先生は早速往診したのだ。このような高度な障害を持つ患者の在宅医療は、退院した最初の日、まず第一日を乗り切ることが大事なことをおサル先生は知っていた。在宅酸素療法の機械がちゃんと使えているか、痰はうまく取れるかを見ておかなければならないし、そもそも退院日の夜の食事である胃腸栄養は、患者家族にとって最初の試練なのだ。ここをいっしょに付き合ってもらえると本当に安心してもらえるし、逆にこの指導がいい加減だと、ちよつとしたことで救急車を呼ぶ患者になってしまう。

一日がんばれば三日、三日がんばれば一週間、一週間がんばれば一カ月は再入院させずに在宅医療を完遂するのが目標だと、おサル先生は思うことにしている。

今晩のAさんの胃腸栄養は、「寒天固形化」栄養剤

医師とコ・メディカルのための講演会

シリーズ排尿障害・第2回

- とき** 5月21日(金)午後7時半～
- ところ** 金沢都ホテル5階「兼六の間」
- 演題** 高齢者排尿管理の実態と今後の課題
～排尿管理マニュアルと愛知モデル～
- 講師** 名古屋大学医学部泌尿器科講師 後藤百万先生

※コーディネーター：にしかわクリニック院長 西川忠之先生

お申し込みは保険医協会まで、電話またはFAXでお申し込みください。
電話 076(222)5373 FAX 076(231)5156

月、そして一カ月ががんばれば三カ月在宅でがんばれるのだ。そうすれば、晴れて「普通の患者」になれる。三カ月(悪性疾患であれば一カ月)たたないうちに再入院したら、連続入院と見なされ、長期入院の「特定患者」として「差別」を受けてしまう。何も病院が差別するわけではない。国が高齢者に対して「特定患者」という「差別」を作ったのだ。しかし、それがおしる胃ろうの正しい在宅管理法(メデイコン社)が発売になりました。医療関係者のみならず、患者さんご家族にも大変分かりやすく工夫をこらした自作です。株式会社メデイコン金沢営業所(TEL 076・234・2200)からお問い合わせください。

新刊案内 『核のない世界へ—医療人のための平和テキスト』

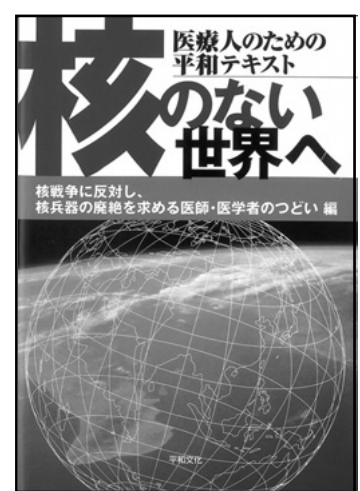
医師必読の一冊 (反核医師・医学者のつどい編)

イラクをはじめ世界で無法な軍事支配を続けるアメリカ、それに追従する日本政府は、イラクへ自衛隊を派遣する動きをつよめ、憲法9条にも魔手をのばしています。危機的な現状の中で、反核平和の運動に役立てようと緊急に出版したものです。

医師・医療従事者と反核・平和運動の関わりや、今日の反核・平和運動の到達点を分かりやすく知るために役に立つ冊子です。

目次から

- 序章 平和学習のすすめ...武居 洋
- 第1章 被爆者とともに歩む核兵器廃絶運動...児嶋 徹
- 第2章 悪魔の兵器—核兵器...大場敏明
- 第3章 核時代と医学・医療...筋 昭三
- 第4章 核抑止論...渡植貞一郎
- 第5章 世界と日本の医師・医学者たちの平和への貢献...筋 昭三
- 第6章 問われる日本の進路...平山武久
- 第7章 戦争を繰り返してはならない—沖繩の医師からのメッセージ...武居 洋
- 終章 核戦争の危機を克服し、青い地球を未来へ...武居 洋・向山 新



— A5判・143頁 —
定価 1,600円 (送料無料)

お申し込み・お問い合わせ
石川県保険医協会までFAXで
FAX 076(231)5156 振込用紙(振込手数料無料)を同封し、お送りします。

12回シリーズ・その⑧

What The 「自閉症」

NPO法人日本ボーディング協会
石川湖南支部 認定指導員 出村 正栄

●小さな視覚化は大きな支援

自閉症の子が病院に診察に来られて、少々迷惑な行動をとられてしまったことを経験された医療関係者の方も多いのではないのでしょうか。イスの上や窓枠をポンポン歩き回ったり、机の上に登ったり、突然大声を出したり、聴診器や血圧ささえも極端に怖がり、熱を計るだけで大暴れをしまうお子さんがいるかもしれません。躰が悪いように見える、これらの行動は、ただ、闇雲にことばで静止しても効果がありません。

私たちはことばで意志を伝えたり、情報を交換するという文化に浸っていますから、ことばが万能のように思えてしまいます。つい「話をしたら分かる」と強要しがちです。肢体不自由のお子さんや、補聴器をかけている人ならば、必要なサポートを想像しやすいでしょう。また、かなり日本語が上手な外国の方でも、伝わっているかどうかを確認しようとするのではないのでしょうか。

ところが自閉症の子となると、ことばで伝わらないのは本人やご家族の努力不足のように思われてしまうことがあるとすれば、とても残念なことです。

ある日のことです。クリニックの発達外来での工作中、大声と大泣きが聞こえてきました。以前、注射をした子が今度もするのかと思って「ちゅうしゃしません!」と喋ってパニックになっているのです。「今日は注射はしないよ」と言っても伝わらないので、文字と絵で『何月何日(今日という概念は分かりにくい)ちゅうしゃしません』と知らせました。その子は急に安心して、受診することができました。混乱や恐怖の多くは、何を

のか・次に何があるのか・いつ終わるのが分からないことから起こっています。ですから、それをできる限り視覚的に見せてあげると良いのです。

ことばはイメージしにくく、すぐに消えてしまう不確かなものです。写真で、受付のカウンター→待合室のイスや本棚→診察室のイス→診察室のベット→診察室のイス→待合室のイス→薬受付のカウンター→薬を待つところのイス→支払いを待つところのイス→支払いカウンター→玄関→駐車場などと順に示してあげると、永遠にここにいるのではないことが分かり、安心して待つことができることもあります。

診察の手順も使用する器具を予め見せたり、絵や文字や写真で説明してあげると親切です。病院に入ることさえできなかった青年に、道路で歯磨きをすることからステップを組み、本人が納得して治療を受けることができた若い歯科衛生士さんの事例報告もあります。感覚過敏を持っている人も多いのですが、少しずつ無理のないところから道具ややり方を工夫すると慣れて貰えることもあります。「10数えるまでだよ」とカウントしたり、時間の経過が目に見えるライトタイマーやキッチンタイマー、電子砂時計なども有効です。

いつまで我慢すれば良いか分からないこと、例えば工事でガスが止められる、断水になる、停電になるなど、始めからいつ・どれくらい使用できないかの情報がなければ、誰もが簡単に不安に陥ることでしょう。また、外国の税関で現地のことばでいろいろ注意されては大の大人でも戸惑ってしまうでしょう。その時、絵や地図や身振りなど見える手だて、どうしたら良いかをこちらが分かるように伝えてくれる人がいたら『何て親切なんだろう』と感じると思います。

お店や床屋さんなどその子の活動の場で必要な支援をする人をスーパーサポーターと言うそうです。親御さんが電信柱にまで謝ってしまった。という悲しい笑い話がありますが、自閉症に親切な社会は、すべての人にも親切な社会であることは間違いありません。

また、親御さんは忙しい医療などの現場で、手順書に使うための写真を撮らせてもらうのに、とても勇気がいるという声もよく聞きます。どうか、そういう時はご理解頂いて、可能な限り撮影のご許可とご協力をくださいますようお願いを申し上げます。



ヒクランギ山頂にて

今年の年末年始はうまく休日が重なり、日ごろの激務から開放されるべく、思い切って八連休を取ることにした。僕の英断に職員たちも大喜びしてくれた。この先、八連休を取るなどますます不可能だと思われるので、僕自身この連休を最大限に生かそうとニュージーランド(NZL)の山旅を実践することにした。と言っても、日本人お

早川ドクターの山三昧



【第24話】ニュージーランドの山旅(1)

早川 康浩(金沢市・内科)

得意の予めバックになっていて随行員が付いて回らないような、味気ないつまらない旅をする気はなかった。飛行機のチケットも年末年始バカ高い直行便は避け、韓国経由の大韓航空を利用した。これで正規の約三分の一の十四万円程度で往復チケットが手に入った。すべて自分で効率的なプランを立て、短期間で北島のメジャーな山を駆け巡ることとし、これを実践するために快適な食事や宿などはすべて犠牲にして時間を最大限に活用し、集中して山を巡ることにした。

終わってみれば、滞在中の五泊はすべて野外テント泊。レンタカーでの移動距離は二千キロと、ほぼ本州縦断と同じ距離。登った山の累積標高差約五千メートルであった。毎朝四時ごろに起床して、山に攻めて速攻で下山。次の登山口へ約四百六十キロ移動して、夜の九時過ぎに到着してテントで眠るといふ修行僧のような連日の

ハードワークであった。登った山は、いずれもNZLの北島を代表する名峰である。タラナキ山二千五百十八メートル(NZL富士と呼ばれる独立峰)、ナウルホエ山二千二百九十一メートル(世界遺産トンガリロ国立公園の中央に位置する山)、ヒクランギ山千七百四十メートル(世界で最も東に位置し、世界一早い日の出が拝める山)、ピナクルス七百六十九メートル(原生林が残るコロマンデル半島の主峰)の四山であった。

NZLの山は日本と違い、標識がほとんどないため自分でしっかり読図ができなければ山には登れない。いずれの山もアプローチが大変で、ガイドでは八〜十時間のコースであった。タラナキでは、真夏だというのに新雪に行く手を阻まれた。ナウルホエでは、砂礫の斜面に一向に標高が稼げなかった。ヒクランギでは、道に迷い藪漕ぎや岩登りを強いられた。ピナクルスでは、ガスが出て視界が遮られた。などなど、いずれの山も一筋縄ではいかない辛い山行の連続であった。



川の畔でテント泊

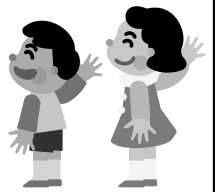
NZL滞在中は、山登りと移動に明け暮れたため、ある時は山中で、ある時は川

る時は川の畔でテントを張って、まさに自然の中にどっぷり浸かることができた。食事は日本で食べ慣れたマクドナルドやケンタッキーといった車内で食べることができ、食事がほとんどであった。NZLの人々はとても親切で優しく、山ですれ違っても皆、気軽に声を掛けてくれた。また、山行の間にはニュージーランドの代表的な観光地巡りしたり、温泉に浸かることもできた。帰路も、韓国で乗り継ぎの合間に韓国式マッサージを受けるなど、それなりに楽しい旅であった。

さすがにハードな旅であったため、自宅に戻って体重を量ったら、出発時より五キロも減っていたが、想い出はその何倍も増えたはずである。これからの自由で気ままな海外の旅をしたいが、果たしてかみさんが許してくれるかどうか、それが一番問題かも知れない。

子どもたちは今

編集集中「福祉マップ」コラムから



子どもの権利条約について

事務局 杉野 洋一郎

保険医協会の社会保障に関する英知の結集とも言える『福祉マップ』の編集が終盤を迎え、今春にも改訂第六版として発行されます。この新刊には、子ども福祉に関する項目が大幅に増やされる予定です。

子どもの福祉には「子どもの最善の利益」が確保されることは当然で、子どもの権利保障にかかわる者にとっては、「子どもの権利条約」を熟知しておく必要がありますが、一般にはあまり知られていないのが現実です。

子どもの権利条約の内容

以下、新版『福祉マップ』のコラムとして「子どもの権利条約」について簡単にまとめてみましたので転載します。

子どもの権利条約発効の経緯

一九七八年、「子どもの権利条約」の草案がポーランド政府から提出され、一九七九年を「国際児童年」とし、「児童の権利宣言」二十周年、世界中の人が子どもの権利について考える機会になり、国連人権委員会の中に「子どもの権利条約」の作業部会が設置され

べての適当な立法措置、行政措置、その他の措置を講ずることが義務づけられ、その実施状況の監視のために、締約国は批准後二年目以降、五年ごとに国内における進捗よく状況を報告することが義務づけられています。そして、その報告について、国連「子どもの権利委員会」の審査を受けなければなりません。

「子どもの権利条約」は、子どもの権利を保障するための重要な法律でありながら、批准後四年もの間、批准せず、百五十八番

目という遅れをとり、この条約に対する日本政府の姿勢がうかがえます。批准後に日本政府が一回目の審査に出した報告書は、「日本の子どもたちには権利の問題はない」という内容で、国内で子どもの人権保障にかかわる人々は、日本政府の認識の甘さを指摘しました。その報告書について、国連「子どもの権利委員会」は、「日本の子どもたちは、管理と競争にさらされ、暴力とプライバシーの侵害を受け、家庭でも、学校でも、施設でも、声も上げられず、ストレスにさらされ、かつその結果として余暇・身体的活動及び休息を欠くに至っているため、発達障害(developmental)に陥っている」旨の、二十二項目にわたる大変厳しい勧告を日本政府に対して出しています。

子どもの権利委員会と日本のNGO

日本政府的な歪められた一方的で誤った情報を綴った報告書では、日本の子どもたちの置かれている深刻な状況が、国連「子どもの権利委員会」に届くはずがなく、適切な審査が不可能になるため、「提案勧告」も

子どもの権利条約を現場へ

家庭における児童虐待、学校教師による体罰や生徒へのわいせつ行為、通学時における連れ去りなどの事件、あるいは、障害を持つ子どもについての「夏休み」に安心して遊べる場所がない「希望する学童保育」に受け入れ体制がないからと入所を断られたなどの差別とも言える対応、などな

日本政府への国連の第一回勧告

「子どもの権利条約」は、国内法よりも優位に位置し、条約の実現のためにす

第二回目的の政府報告と国連の審査

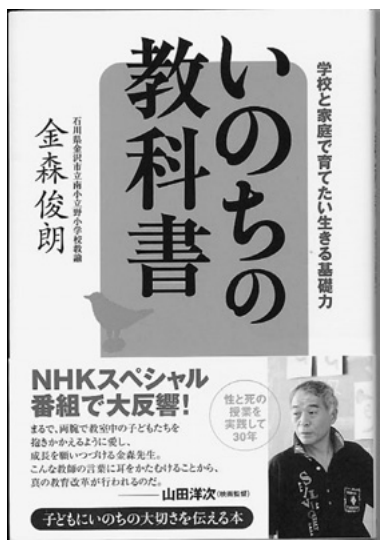
日本政府は二〇〇一年十

NHKスペシャルで大反響を呼んだ、金沢市立南小立野小学校の金森俊朗教諭の近著。金森学級で繰り広げられるハッピーになるための涙と笑いに包まれた豊富な教育実践が、子どもたちに必要な本物の「学び」を明らかにする。教師と親、すべての大人必読の一冊。

いのちの教科書

学校と家庭で育てたい生きる基礎力

- 著者 金森俊朗
- 2003年10月31日・初版発行
- 定価 1,200円(税別)
- 角川書店発行 ●お求めは、書店で。



を牽引する立場にありながら、そこから出されている。国をはじめ、全都道府県、全市町村のエンゼルプランに「子どもの最善の利益」について触れているとともに、すべての施策で、この理念が活かされている。この理念が活かされていることを再点検する必要があります。

(二〇〇三年一月記)

会員リーエッセイ

人はなぜ「昔はよかった」と思うのだろうか

浅妻 茂章 (金沢市・整形外科)

今年の「成人の日」は一月十二日であった。私は誕生日が昭和十四年一月十二日なので、この日満六十五歳、統計上の高齢者となった。すなわち「成人の日」は私にとっては「老人の日」であった。これを機に心にうつりゆく今日的なよしなし事をそこはかとなく思いなおしてみた。

私が学齢期を迎えたとき、日本はまだ戦争をしていた。児童生徒は小国民と呼ばれ将来の兵員育成を目的とした国民学校に入学した。登下校は上級生の号令のもと隊列を組んでの行進であった。列を乱したり私語があると制裁と称して頬を叩かれた。反面、下級生は年長児童から大切にされ、家まで迎えにきてくれたり、疲れると手を引いてくれたりもした。上・下級生の間には信頼関係があり、怖かった

という思いはない。新入生にとって上級生は教師の代役みたいだったように思っている。

一方、昨今の子どもたちの理不尽ないじめや集団暴力、親子間の虐待などは理解しがたい現象である。人権、人権と言いつつ、自己の主張や感情まかせに安易に他人を殺傷する。自らは反社会的行為を抑制できないので少年法の改定もやむなしである。このことを戦後の民主教育の結果という人もいるが、総論的で言い逃れのような気がする。

この際、視点を変えて動物に芸を仕込む場面を起想してみたらどうだろうか。腹ペコにしておいて餌を与えながら調教する手法である。人と動物を同一視すべきではないのだが、人とても所詮、暖衣飽食の状況下では他人への思いやりや生命に対する敬虔な発想は育たないのではないだろうか。

「衣食足りて礼節を知る」といわれたが、衣食が過剰の時はどうなるのかの教えがなかったのが、世相を狂わせた原因かも知れない。遅ればせながら「過ぎたるは及ばざるが如し」を心に刻むとともに、衣食は不足こそすれ、決して過剰とはなり得なかった昔のほうがよかったのではと思ってしまうのである。さて二十一世紀になり、わが国の平和憲法が拡大

解釈され、国際協力の名のもとに自衛隊が外国に派遣された。戦争に行くのではないとはいふものの、武力が外国に出たわけで、出兵は出兵である。国民世論が定まらぬまま、急いで出動したのは米国の要請が大きな要因と思われる。米国、特に現ブッシュ政権の世界対応は十八世紀に自国の歩んだ国造りの過程と似ている。すなわち、農場や金鉱を得るために、フランスやメキシコなど他国の領有地を獲得し、連邦政府支配下の州政府を次々に設立して今日の大

国を成すに至ったのである。われわれ第三者から見れば、近中極東諸国に対して、民主化支援の名のもとに金と武力を駆使して跋扈(ばつこ)する二十一世紀の西部劇のようだ。舞台変わってアジア・アラブ劇と呼ぶべきか。ブッシュ氏演出の大義なきアラブ劇に、命を賭けて賛助出演する自衛隊は辛い立場であり、心から同情を禁じえない。

隊員諸氏の中には、対外武力を否定する日本国憲法が尊重され厳正に解釈されていた昔のほうがよかったと思っている人がいるに違いない。喧嘩している人を見た時、知恵者ならばそのどちらかに加勢するのではなく、上手に止めさせることを考えるからである。

東寺の弘法市



一月二十一日は、京都の東寺弘法市が開かれるというので姉と女房のお供をして、北陸線車中の人となつた。大寒とは名ばかりで、穏やかな日差しが時折雲間から漏れている。ほんに今

一月二十一日は、京都の日は、居並ぶ露天をからかうには絶好のお日柄ではないか。

さて、この弘法市の歴史は古い。当初は東寺の祖師空海(弘法大師)が三月二十一日に入寂されたことを

期して、年に一回の縁日として行われていたものだが、一三三九年以来(八百

年も前ですよ)、毎月行われるようになったそうである。初めは簡素な屋台で

人々にお茶をふるまう商いが行われていたが、やがて

植木屋、薬屋なども加わり、一層の賑わいを呈するようになったという。そして現在では、東寺周辺の裏路地

に到るまで二百以上の露天商がぎっしりと立ち並び、一大バザールの様相を呈するようになった。と、インターネットの紹介にあたり、これを讀んだだけで早くも興味津々、何やら面白そうだと、わくわく気分が盛り上がってきたのである。

かくして近鉄東寺駅に降りた三人を「今日は市が立っているぞ」と言わ

る。牛に引かれて善光寺参りではないが、人の流れが勝手に僕たちを東寺に連れて行ってくれたのである。

万両、福寿草、北山杉が幾重のしだれ梅、蠟梅、千両、魚の干物や豆類といった保存食はデザート並みに揃えてあるし、饅頭やカルメ焼き、あぶり餅、お好み焼きといったお楽しみも随所にある。季節物では冬の甘酒

「ねえー、これいいんじゃない」と、ご本尊の薬師如来を拝

みながら、東寺の表玄関が南大門とすれば裏口は北大門である。北門付近は骨董通りと呼ばれ、その手の店が軒を連ねている。堀り出し物もあると聞いたので、最近とみに焼き物に興味が出てきた僕は、ここぞとばかり根性を入れてあれこれと値踏み精を出していた。まるでわが家の仏壇を拝むよう

に、ご本尊の薬師如来を拝みながら、東寺の裏路地を歩いている。膨大な

「すえ」とか、「スンマヘン。今日一日に限って、思い切

り呼ばせながら「過ぎたるは及ばざるが如し」を心に刻むとともに、衣食は不足こそすれ、決して過剰とはなり得なかった昔のほうがよかったのではと思ってしまうのである。

さて、この弘法市の歴史は古い。当初は東寺の祖師空海(弘法大師)が三月二十一日に入寂されたことを期して、年に一回の縁日として行われていたものだが、一三三九年以来(八百年も前ですよ)、毎月行われるようになったそうである。初めは簡素な屋台で人々にお茶をふるまう商いが行われていたが、やがて植木屋、薬屋なども加わり、一層の賑わいを呈するようになったという。そして現在では、東寺周辺の裏路地に到るまで二百以上の露天商がぎっしりと立ち並び、一大バザールの様相を呈するようになった。と、インターネットの紹介にあたり、これを讀んだだけで早くも興味津々、何やら面白そうだと、わくわく気分が盛り上がってきたのである。

かくして近鉄東寺駅に降りた三人を「今日は市が立っているぞ」と言わ

る。牛に引かれて善光寺参りではないが、人の流れが勝手に僕たちを東寺に連れて行ってくれたのである。

万両、福寿草、北山杉が幾重のしだれ梅、蠟梅、千両、魚の干物や豆類といった保存食はデザート並みに揃えてあるし、饅頭やカルメ焼き、あぶり餅、お好み焼きといったお楽しみも随所にある。季節物では冬の甘酒

「ねえー、これいいんじゃない」と、ご本尊の薬師如来を拝みながら、東寺の表玄関が南大門とすれば裏口は北大門である。北門付近は骨董通りと呼ばれ、その手の店が軒を連ねている。堀り出し物もあると聞いたので、最近とみに焼き物に興味が出てきた僕は、ここぞとばかり根性を入れてあれこれと値踏み精を出していた。まるでわが家の仏壇を拝むよう

に、ご本尊の薬師如来を拝みながら、東寺の裏路地を歩いている。膨大な

「すえ」とか、「スンマヘン。今日一日に限って、思い切

り呼ばせながら「過ぎたるは及ばざるが如し」を心に刻むとともに、衣食は不足こそすれ、決して過剰とはなり得なかった昔のほうがよかったのではと思ってしまうのである。

さて、この弘法市の歴史は古い。当初は東寺の祖師空海(弘法大師)が三月二十一日に入寂されたことを期して、年に一回の縁日として行われていたものだが、一三三九年以来(八百年も前ですよ)、毎月行われるようになったそうである。初めは簡素な屋台で人々にお茶をふるまう商いが行われていたが、やがて植木屋、薬屋なども加わり、一層の賑わいを呈するようになったという。そして現在では、東寺周辺の裏路地に到るまで二百以上の露天商がぎっしりと立ち並び、一大バザールの様相を呈するようになった。と、インターネットの紹介にあたり、これを讀んだだけで早くも興味津々、何やら面白そうだと、わくわく気分が盛り上がってきたのである。

かくして近鉄東寺駅に降りた三人を「今日は市が立っているぞ」と言わ

る。牛に引かれて善光寺参りではないが、人の流れが勝手に僕たちを東寺に連れて行ってくれたのである。

万両、福寿草、北山杉が幾重のしだれ梅、蠟梅、千両、魚の干物や豆類といった保存食はデザート並みに揃えてあるし、饅頭やカルメ焼き、あぶり餅、お好み焼きといったお楽しみも随所にある。季節物では冬の甘酒

「ねえー、これいいんじゃない」と、ご本尊の薬師如来を拝みながら、東寺の表玄関が南大門とすれば裏口は北大門である。北門付近は骨董通りと呼ばれ、その手の店が軒を連ねている。堀り出し物もあると聞いたので、最近とみに焼き物に興味が出てきた僕は、ここぞとばかり根性を入れてあれこれと値踏み精を出していた。まるでわが家の仏壇を拝むよう

に、ご本尊の薬師如来を拝みながら、東寺の裏路地を歩いている。膨大な

「すえ」とか、「スンマヘン。今日一日に限って、思い切

り呼ばせながら「過ぎたるは及ばざるが如し」を心に刻むとともに、衣食は不足こそすれ、決して過剰とはなり得なかった昔のほうがよかったのではと思ってしまうのである。

さて、この弘法市の歴史は古い。当初は東寺の祖師空海(弘法大師)が三月二十一日に入寂されたことを期して、年に一回の縁日として行われていたものだが、一三三九年以来(八百年も前ですよ)、毎月行われるようになったそうである。初めは簡素な屋台で人々にお茶をふるまう商いが行われていたが、やがて植木屋、薬屋なども加わり、一層の賑わいを呈するようになったという。そして現在では、東寺周辺の裏路地に到るまで二百以上の露天商がぎっしりと立ち並び、一大バザールの様相を呈するようになった。と、インターネットの紹介にあたり、これを讀んだだけで早くも興味津々、何やら面白そうだと、わくわく気分が盛り上がってきたのである。

かくして近鉄東寺駅に降りた三人を「今日は市が立っているぞ」と言わ

る。牛に引かれて善光寺参りではないが、人の流れが勝手に僕たちを東寺に連れて行ってくれたのである。

万両、福寿草、北山杉が幾重のしだれ梅、蠟梅、千両、魚の干物や豆類といった保存食はデザート並みに揃えてあるし、饅頭やカルメ焼き、あぶり餅、お好み焼きといったお楽しみも随所にある。季節物では冬の甘酒

「ねえー、これいいんじゃない」と、ご本尊の薬師如来を拝みながら、東寺の表玄関が南大門とすれば裏口は北大門である。北門付近は骨董通りと呼ばれ、その手の店が軒を連ねている。堀り出し物もあると聞いたので、最近とみに焼き物に興味が出てきた僕は、ここぞとばかり根性を入れてあれこれと値踏み精を出していた。まるでわが家の仏壇を拝むよう

に、ご本尊の薬師如来を拝みながら、東寺の裏路地を歩いている。膨大な

囲碁

出題 九段 佐藤昌晴

黒先白死 5分で高段者(ヒント)古来から有名な詰碁。初手が急所です。(解答は3面にあります)

将棋

出題 六段 高田尚平

持駒 金桂
(ヒント)金をうまく捨てる。10分で一級。(解答は3面にあります)

「すえ」とか、「スンマヘン。今日一日に限って、思い切